



2026年5月15日

各 位

会社名 わかもと製薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 平井 友行  
(コード：4512 東証スタンダード)  
問合せ先 広報室長 高野 浩一  
(TEL：03-3279-0371)

### 株主提案に対する当社取締役会意見に関するお知らせ

当社は、下記のとおり、株主（以下「提案株主」といいます。）より、2026年6月22日開催予定の第131回定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）における株主提案の行使に関する書面（以下「本株主提案書面」といい、本株主提案書面における株主提案の内容を「本株主提案」といいます。）を受領いたしました。2026年5月15日開催の取締役会において、当該株主提案に対する当社取締役会の意見を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

1. 提案株主  
株式会社ナナホシマネジメント
2. 本株主提案の内容の概要
  - (1) 議題  
株主価値向上に向けた中期経営計画策定に関する定款一部変更の件
  - (2) 議案の内容及び提案の理由  
別紙「本株主提案の内容」に記載のとおりです。なお、別紙「本株主提案の内容」は、提案株主から提出された本株主提案書面の内容を原文のまま掲載しております。
3. 本株主提案に対する当社取締役会の意見
  - (1) 当社取締役会の意見  
当社取締役会は、本株主提案に反対いたします。
  - (2) 反対の理由  
当社は、中期経営計画を策定し、進捗を適切に開示しております。  
当社は、取締役会が、資本コスト、時々の経営環境や事業特性に基づき最適な指標を選定し、一貫した経営戦略に基づき中期経営計画を策定・実行するのが、中長期的な企業価値向上に最も資すると考えております。また、当社の医薬品事業は研究開発に長期間を要し、国の政策等の影響も大きく受けるため、その施策の成果を短期的に評価し、見直すことには馴染みません。  
本提案のように、中期経営計画の毎年の改定を義務付けることは、事業サイクルに合わない機械的な運用を強いるものであり、短期的な業績の偏重に繋がり、中長期的な成長を損なうおそれがあります。計画見直しの要否や重視すべき指標等は、経営環境を踏まえ取締役会が機動的かつ柔軟に判断すべき業務執行に関する事項であり、定款で義務付けるべきものではありません。  
以上の理由により、当社取締役会は、本株主提案に反対いたします。

(別紙) 本株主提案の内容

※提案株主から提出された本株主提案書面の内容を原文のまま掲載しております。

## I. 提案する議題

株主価値向上に向けた中期経営計画策定に関する定款一部変更の件

## II. 提案の内容及び提案の理由

### [提案の内容]

現行の定款に以下の章及び条文を新設する。

### 第8章 中期経営計画

(株主価値向上に向けた中期経営計画)

第39条 当社は、毎事業年度、当該事業年度を初年度とする3事業年度の中期経営計画を策定する。

2. 前項の中期経営計画における最終事業年度の数値目標の達成状況については、毎事業年度、これを開示するものとする。

3. 第1項に定める中期経営計画には、以下の事項を含むものとする。

- (1) 最終事業年度における自己資本利益率 (ROE) の目標
- (2) 最終事業年度における営業利益及び当期純利益の目標
- (3) 最終事業年度における投下資本の目標及び内訳
- (4) 当該計画の策定時において当社が認識する加重平均資本コスト (WACC)
- (5) 前号に定める WACC 算定時における株主資本コストの前提条件
- (6) 3事業年度合計の資金配分 (キャピタルアロケーション) の方針
- (7) セグメント別の投下資本利益率 (ROIC) の実績値及び最終事業年度における当該指標の目標値
- (8) 前号に定める ROIC の実績値及び目標値の算定に用いられた投下資本の前提条件

### [提案の理由]

本提案は、現行の中期経営計画を見直し、株式会社東京証券取引所が推進する「資本コストや株価を意識した経営」の実現に向け、当社に必要となる定量目標を定めるものです。現行の5か年の中期経営計画は開始から2年が経過し、「概ね計画通りに進捗している」として平井氏が新社長に就任しました。しかし、当該計画にはセグメント別利益目標等すら開示されておらず、その進捗を外部から客観的に検証することは困難です。本来、中期経営計画は株主価値向上に向けた施策・目標を示し、その進捗が客観的に検証可能であるべきです。しかし現状では、進捗判断が経営陣の自己評価に依拠しています。そこで、平井氏による新体制のもと、資本コストを踏まえた客観的指標に基づく透明性の高い経営を実現し、その進捗を外部から検証可能とするため、定量目標の設定および開示を求めます。



キャンペーンサイト

以上